

# 事例 26

## 農地防災事業が果たす役割

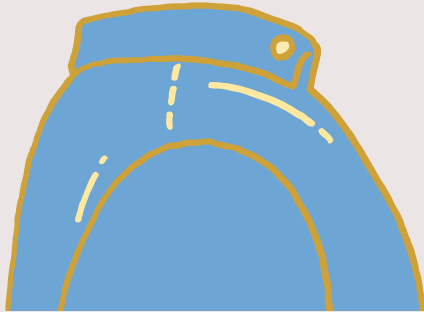
～ため池等整備事業「淀原地区」～

[ 瑞穂町 ]



### 【地区の概要】

事業年度 平成6年度～平成10年度  
 総事業費 424,618千円  
 受益面積 20.8ha  
 実施工種 ため池工  
           遊歩道  
           石積水路  
 堤防の改修にあわせ、ため池周囲で散策を楽しめるよう整備しています。



減産防止と土地利用率の向上等による  
 反当り収量の増加

ため池の整備により用水の安定供給が図られた  
 結果

用水不足による生産量の減少が防止され  
 約1,030千円相当の生産効果がありました。

土地利用率が向上するとともに、野菜など  
 の反当り収量が増えました。

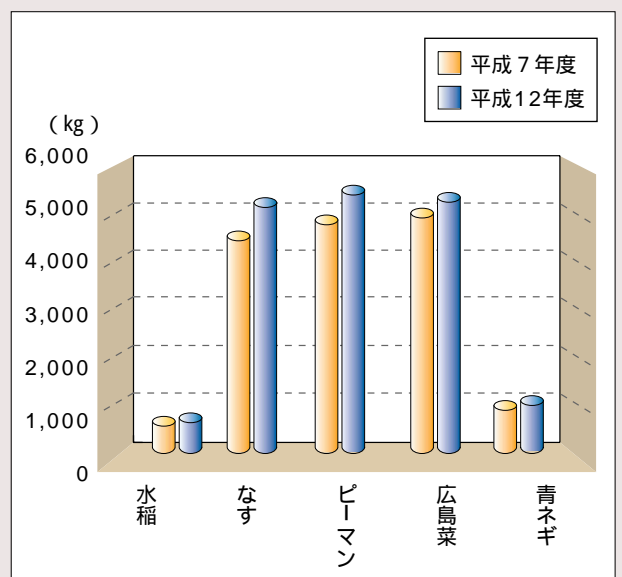
仮にため池の堤防が決壊した場合、農作物・  
 農家資産・公共施設等の社会資本あわせて  
 592,498千円の巨額な資本などが被害に  
 遭うこととなり、これを防止しています。

統計で見る地域農業の変化

	平成7年度	平成12年度
農業粗生産額	約25,000千円	約23,500千円
転作状況	32%	35.5%
耕作放棄地	0.2ha	0.2ha
農地利用率 広島菜7月・10月収穫	105%	115%

### 【想定被害額】

被害対象	被害額(円)
農地	85,586,000
農業用施設	30,816,000
農作物	26,096,000
人家	312,000,000
公共施設など	138,000,000
計	592,498,000



### 瑞穂町の活性化に寄与

これまでのスキー場、ゴルフ場等における効果に加え、西日本屈指のフィッシングエリアとして39,000千円の経済効果が発生しています。

このような事例は、ため池の多面的な活用を計るうえでの一手法とも言えます。

管理運営事業者はため池の維持管理に協力的であり、農家の負担軽減に寄与しています。

### [ 瑞穂町地域活性化 / 集客施設 ]

	平成12年度	平成11年度実績		
	淀原ため池	スキー場	ゴルフ場	りんご園
集客動員数 (人)	10,040	213,868	29,871	973
直接経済効果 (千円)	35,000 (利用料)	1,711,000	358,000	500
間接経済効果 (千円)	4,000 (自販機・コンビニ等)	180,000	20,000	300
税収など (千円)	1,004 使用料 (100円/人)	12,000	47,000	

### [ 参考 ]

### [ 瑞穂町の地方税収入の内訳 ]

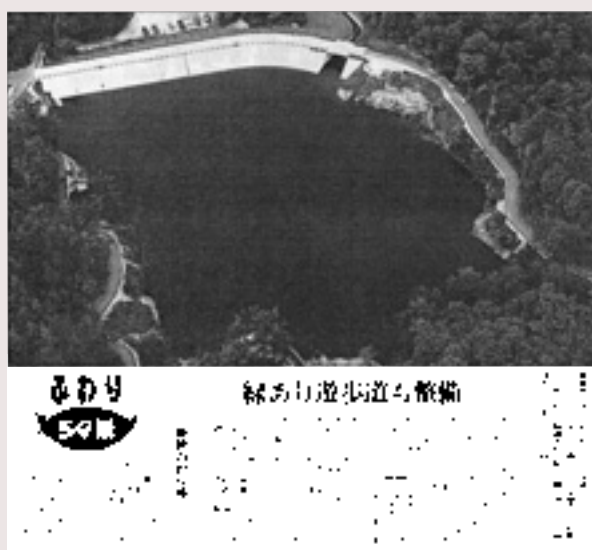
(百万円)

年度	個人所得割	法人税割	固定資産税	その他(軽自動車・タバコ等)	合計
平成11	114	15	268	55	452
平成10	105	32	246	51	434
平成5	121	32	200	45	398

### ため池整備による波及効果

瑞穂町にはスキー場やゴルフ場などのレクリエーション施設がありますが、淀原ため池を活用した事業運営にかかる使用料は、瑞穂町の平成11年度歳入・法人税で比較すると7%相当になり重要な税収源となっています。

### ため池整備を照射 「淀原地区」(瑞穂町)



ため池を空撮 / 平成11年7月14日付 朝日新聞より



ため池を活用したレクリエーション施設(ニジマス等のフィッシング)



レクリエーション施設案内標識